



川崎市市民ミュージアム

2015年 ミニホール 上映

6月 7月

「映像で学ぶ日本の歴史・伝統文化・国宝」

3階ミニホールでは、毎週火曜日に、収蔵品のビデオまたはDVDを上映します。
ただし、休館日は上映もお休みさせていただきます。開場は15分前となります。
第4週目の日本映画は10:30と14:00から2回上映します。

- | |
|----------------------------|
| 第1週目 (火) 日本の伝統・工芸品・極める匠の世界 |
| 第2週目 (火) 祭りの記録映像 |
| 第3週目 (火) 日本の国宝・至宝 |
| 第4週目 (火) 日本映画傑作選 |

□日本の伝統・工芸品・極める匠の世界シリーズ (ビデオ)

人間国宝・重要無形文化財保持者の技を詳しく紹介。

6月 2日 (火) 14:00~15:00

「緋の景色・土と炎のシンフォニー」 30分

1906年生まれ 人間国宝 山本陶秀。千年の歴史がある備前焼。窯場の秘技「炭入れ」が初めて撮影されました。

「青空の雲のごとくに」 30分

1912年生まれ 人間国宝 塚本快示。中世中国を代表する焼物が白磁、青白磁。彫だけで一色の世界をつくりだします。

7月 7日 (火) 14:00~15:00

「みだりに昔をくずさぬように」 30分

大分県日田市の山中にある里に300年伝えられてきた小鹿田焼きは、すべて家族の手作業で行う日常雑器です。

「現代の鬼師」 30分

邪から家を守る鬼瓦を焼く職人が鬼師、鬼面づくりの気迫が伝わります。

.....

□日本の国宝・至宝 シリーズ (ビデオ)

6月 16日 (火) 14:00~15:00

「天平の幕開け 東大寺・法華堂」

法華堂(三月堂)の由来、建物の構造、本尊の不空羅索^{けんざく}観音、18体の仏像など、天平時代の荘厳な様式を解説。

「天平の華 東大寺・大仏開眼」

日本に仏教伝来から200年、大仏建立が、どのように行われたか、CGで解説。

7月 21日 (火) 休館日にあたり上映はお休みです。

□祭りの記録映像（DVD） 地域の民俗文化・催事をテーマで紹介。

6月9日(火) 14:00～16:00

『鬼が出て来る祭り』

「^{だだどう おにはしり}陀々堂の鬼走り」(奈良県) 「^{うえのてんじんさい}上野天神祭」(三重県) 「^{おにけんばい}鬼剣舞」(岩手県)
「^{ながたじんじゃ ついなしき}長田神社の追儺式」(兵庫県)

7月14日(火) 14:00～16:00

『怪物が出て来る祭り』

「^{やつしろみょうけんさい しんこうぎょうじ}八代妙見祭の神幸行事」(熊本県) 「^{うしおに}牛鬼」(愛媛県) 「^{はっさくたいこ}八朔太鼓踊り」(鹿児島県)
「^{いちき たなばたよう}市來の七夕踊り」(鹿児島県)

□日本映画傑作選（ビデオ） 昭和初期、文学作品を原作とする映画

6月23日(火) 10:30～/14:00～

「宗方姉妹」昭和25年 モノクロ 112分

原作：大佛次郎 監督：小津安二郎
出演：笠智衆・田中絹代・高峰秀子・上原 謙 他。

余命1年の父を笠智衆が演じ、姉の田中絹代と妹、高峰秀子が共演。古い道徳と戦後の新しい価値観の変わり方が、姉妹の台詞から感じとれます。新しさとは何か、古くならないから新しいのでしょうか。

7月28日(火) 10:30～/14:00～

「煙突の見える場所」昭和28年 モノクロ 108分

原作：椎名麟三 監督：五所平之助
出演：田中絹代・上原 謙・高峰秀子 他。

東京都足立区北千住にある火力発電所の煙突は、住民からお化け煙突とよばれ、昭和2年に1本煙突が追加され4本となって、昭和39年に解体されました。椎名麟三の小説『無邪気な人々』を小國英雄が脚色して映画化され、煙突が見える下町の暮らしぶりをうかがい知れます。